

R07 広島県高校生等奨学給付金受給申請書（国公立高等学校等・前倒し給付申請用）

私は、次の事項を確認し同意の上、広島県高校生等奨学給付金の受給申請をします。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、広島県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は広島県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高中生等を除く））の支弁対象ではありません。
- 下欄の高校生等が在籍する高等学校等の学校徴収金に未納又は未収金がある場合は、当該給付金の受領を高校生等が在籍する高等学校等の校長に委任し、高等学校等が学校徴収金の未収金等に充当して相殺することに同意します。
- 令和7年7月1日までにこの申請書に記入した保護者等又は扶養親族に変更が生じた場合や、新たに生活保護（生業扶助（高等学校等就学費））の受給を開始又は停止した場合は、遅滞なく広島県教育委員会へ届け出ることを誓約します。

【申請者（保護者等①）】

申請者 (保護者等①)	ふりがな		電話番号	— —
	氏名		平日の日中に連絡のとれる電話番号	
	住所	〒 —	対象となる高校生等との関係 (該当する□に✓)	<input type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他 ()

【申請者以外の保護者等（保護者等②）】

申請者以外 (保護者等②)	ふりがな		電話番号	— —
	氏名	<input type="checkbox"/> 保護者等は1名のため省略	平日の日中に連絡のとれる電話番号	
	住所	<input type="checkbox"/> 申請者の住所と同じ <input type="checkbox"/> 申請者の住所と異なる(下記に記入してください)。 〒 —	対象となる高校生等との関係 (該当する□に✓)	<input type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他 ()

【対象となる高校生等】

ふりがな		生年月日	昭和 年 月 日
生徒氏名		平成 年 月 日	
在学する学校	立 学校・第 学年 <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立		
	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 ()		学科:
	(該当する□に✓)		
過去の高等学校等における在学期間及び受給状況	学校名 立	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	課程・学科 在学中の給付金受給回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

【保護者等の収入の状況等】（次の1又は2のいずれかの□に✓印を入れてください。）

1. 生活保護（生業扶助）受給世帯

令和7年4月1日現在、生活保護（生業扶助（高等学校等就学費））を受給している。
⇒ 別紙様式「生活保護受給証明書（広島県高校生等奨学給付金申請用）」等を提出してください。

2. 住民税非課税世帯（道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税）

道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である。
⇒ 保護者等の全員の課税証明書（令和6年度）を提出してください。

● 私の世帯は、令和7年4月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）は受給していません。
● 広島県の高等学校等就学支援金の認定審査において算定された保護者等の課税に関する情報を奨学給付金の7月継続審査においても利用することに同意します。

【保護者等の状況】（次の①～⑤のいずれかの□に✓印を入れてください。）

①	<input type="checkbox"/>	親権者 2 名（両親） ※ 生徒が未成年（18 歳未満）であり、親権者（両親）が 2 名存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者 1 名 （一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は親権者に含まれません。） ・離婚や死別等により親権者が 1 名 ・親権者は 2 名存在するものの、特別な事情によりやむを得ず、親権者 1 名 （理由： _____） ※ 単なる単身赴任や別居の場合は該当せず、DV（ドメスティックバイオレンス）、養育放棄等の特別な事情が該当します。
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名 ※ 未成年後見人が複数選任されている場合は、全員。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。
④	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者 1 名（続柄： ） ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・入学時点で生徒が成人であるが、主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ※ 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

【扶養親族の状況】 ※ 1 ページ目の【保護者等の収入の状況等】で住民税非課税世帯を選択された方のみ記入してください。

令和 7 年 4 月 1 日現在、**対象となる高校生等以外**に保護者が加入している各種健康保険の保険証で扶養の確認ができる 15 歳（中学生を除く。）以上 23 歳未満の兄弟姉妹を全員記入の上、扶養している保護者等欄の該当する□に✓印を入れてください。（保護者等㉞㉟は 1 ページ目に記載した者を指します。）

◎ 15 歳（中学生を除く。）以上 23 歳未満であっても、令和 7 年 4 月 1 日現在就業しており、**本人名義の健康保険証を有している兄弟姉妹は記入対象外**です。

※ 下の表に扶養している兄弟姉妹を記載した場合、必ず**扶養誓約欄**に自署してください。

氏名	生徒との続柄	扶養している保護者等 ㉞：申請者 ㉟：申請者以外の保護者等	生年月日	在学学校名・職業等	備考
		<input type="checkbox"/> 保護者等㉞ <input type="checkbox"/> 保護者等㉟		<input type="checkbox"/> 高校生等 （学校名： 課程： ） <input type="checkbox"/> 高校生等以外（職業等： ）	
		<input type="checkbox"/> 保護者等㉞ <input type="checkbox"/> 保護者等㉟		<input type="checkbox"/> 高校生等 （学校名： 課程： ） <input type="checkbox"/> 高校生等以外（職業等： ）	
		<input type="checkbox"/> 保護者等㉞ <input type="checkbox"/> 保護者等㉟		<input type="checkbox"/> 高校生等 （学校名： 課程： ） <input type="checkbox"/> 高校生等以外（職業等： ）	
		<input type="checkbox"/> 保護者等㉞ <input type="checkbox"/> 保護者等㉟		<input type="checkbox"/> 高校生等 （学校名： 課程： ） <input type="checkbox"/> 高校生等以外（職業等： ）	
		<input type="checkbox"/> 保護者等㉞ <input type="checkbox"/> 保護者等㉟		<input type="checkbox"/> 高校生等 （学校名： 課程： ） <input type="checkbox"/> 高校生等以外（職業等： ）	

扶養誓約欄（「扶養している保護者等」欄で☑をした保護者等が自署してください。）

私と上記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

扶養者 氏名 _____

（兄弟姉妹で異なる扶養者がいる場合）
 扶養者 氏名 _____

【振込先金融機関】（奨学給付金の振込を希望する振込先金融機関を記入してください。）

振込先口座 該当する□に✓印を付けて必要に応じて住所を記載してください。	<input type="checkbox"/> 申請者本人の名義の振込先口座への入金希望する。 【原則として、こちらを選択して下欄へ口座を記入してください。】		
	<input type="checkbox"/> 下記の者へ受領を委任する。 { <input type="checkbox"/> 生徒の口座 <input type="checkbox"/> 申請者以外の保護者の口座 }		
	振込先口座の名義人の住所 <input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請者と異なる 【下欄に記載してください】 { 住所： 〒 _____ }		
金融機関・支店名	銀行 信用金庫 信用組合 農業協同組合	本店 支店 出張所 ()	
預金種目	普通・当座		
口座番号			
フリガナ			
口座名義			

※ 振込先金融機関の確認を行うため、下記の「振込先の通帳の写し貼付欄」に振込先金融機関名、支店名、預金種目、口座番号及び口座名義が確認できる通帳のページを貼り付けてください。
 なお、ネットバンキングの口座情報は、Web画面を印刷した書類を添付してください。

振込先の通帳の写し貼付欄

- 別紙「必要書類一覧」で、提出が必要な書類を確認してください。
- 必要書類のうち、次の書類をこの欄に貼付してください。
 - 振込先通帳の写し
 - ⇒ 申請者（保護者等）又は生徒名義の口座で、金融機関、支店名、預金種目、口座番号及び口座名義が確認できる面の写し
- 上記以外の必要書類は、封筒に同封してください。

※ この欄は記入しないでください。

		学校受付日	令和 年 月 日	年間支給額	円
4月支給区分	<input type="checkbox"/> 生業扶助 <input type="checkbox"/> 非課税(第1子) <input type="checkbox"/> 非課税(第2子) <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 不支給				
7月支給区分	<input type="checkbox"/> 生業扶助 <input type="checkbox"/> 非課税(第1子) <input type="checkbox"/> 非課税(第2子) <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 不支給				
保護者状況区分	<input type="checkbox"/> 通常 <input type="checkbox"/> 家計急変(認定月数: 月/12か月、事実発生日: 令和 年 月 日)				
同一世帯状況	<input type="checkbox"/> 複数対象者なし	区分	同一世帯の他の対象者①	同一世帯の他の対象者②	
	<input type="checkbox"/> 生業扶助・複数対象者	所属・氏名			
	<input type="checkbox"/> 非課税・第2子以降複数対象者・通信制等以外	校番・所属コード			
	<input type="checkbox"/> 非課税・第1子及び第2子・通信制等以外	生徒番号			
	<input type="checkbox"/> 非課税・複数対象者・通信制等及び通信制等以外 <input type="checkbox"/> 通信制等・複数対象者 <input type="checkbox"/> その他	申請ステータス	<input type="checkbox"/> 申請 (円) <input type="checkbox"/> 未申請	<input type="checkbox"/> 申請 (円) <input type="checkbox"/> 未申請	

【個人情報利用目的等】

- ・ 取得する個人情報は、広島県高校生等奨学給付金に関する審査や申請内容にかかわる連絡、決定通知等の送付、給付金の振込等、運営業務に必要な範囲内でのみ利用します。
- ・ 取得する個人情報は、広島県教育委員会が相当な理由があると認める範囲内において広島県教育委員会の機関内（高等学校等を含む。）で利用し又は他の関係機関との間で相互に利用又は提供することがあります。

記入上の注意

【対象となる高校生等】の欄は、次によって記入してください。

- ア 過去に高等学校等に在学したことがある場合には、当該学校の在学期間についても記入してください。
- イ 「高等学校等」とは、国公立の高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）、専修学校及び各種学校のうち高等学校の課程に類する課程を置くものとして文部科学省令で定めるものをいいます。

【保護者等の収入の状況等】の欄は、次によって記入してください。

- ア 保護者とは、親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）をいい、次の①～⑤は除きます。
- ① 児童福祉法第33条の2第1項、第33条の8第2項又は第47条第2項の規定により親権を行う児童相談所長
 - ② 児童福祉法第47条第1項の規定により親権を行う児童福祉施設の長
 - ③ 法人である未成年後見人
 - ④ 民法第857条の2第2項に規定する財産に関する権限のみを行使すべきこととされた未成年後見人
 - ⑤ その他生徒の就学に要する経費の負担を求めることが困難と認められる保護者
- イ 1の生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）の受給に該当するときは、別紙様式「生活保護受給証明書（広島県高校生等奨学給付金申請用）」に福祉事務所で4月1日現在の証明を受けたもの又は福祉事務所が証明する生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出してください。

【保護者等の状況】の欄は、次によって記入してください。

- ア ②に該当するときは、必ず「親権者」全員の状況を確認の上、記入してください。
- イ ②の「親権者は2名存在するものの、特別な事情によりやむを得ず、親権者1名」とは、DV（ドメスティックバイオレンス）や養育放棄、児童虐待のため接触することにより危害が及ぶことが考えられる場合や離婚協議中かつ別居中である場合などが該当します。保護者の失業や入院等は含まれません。
- ウ 親権者全員がDV等に該当する場合は、親権者が存在しない場合に含まれるとして、③～⑤のうちいずれか該当するものを選択してください。
- エ ④の主たる生計維持者は、主として生徒の生計をその収入により維持している者（医療保険各法における扶養者等）をいいます。

【扶養親族の状況】の欄は、次によって記入してください。

- ア 令和7年4月1日現在、対象となる高校生等以外に保護者が加入している各種健康保険の保険証で扶養の確認ができる15歳以上（中学生を除く。）23歳未満の兄弟姉妹を全員記入してください。
- イ 同居であっても、令和7年4月1日現在就業しており、本人名義の健康保険証を有している兄弟姉妹は記入対象外です。
- ウ 高校生等に✓印を付けた方は、学校名及び課程を記入してください。高校生等以外に✓印を付けた方は、職業等（例：大学生、パート、無職等）を記入してください。

留意事項

- ア 過去に国公立を問わず高等学校等（修業年限が3年未満のものを除く。）を卒業し又は修了したことがある場合には、奨学給付金の受給資格はありません。
- イ 2つ以上の課程に在学している場合は、いずれか1つの課程を選んで申請してください。
- ウ 児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金について（令和5年5月10日こ支家第47号）による措置費等の支弁対象となる高校生等であって、見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高中生等を除く。）が措置されている場合には、原則として、補助対象外となります。
- エ 家計急変により申請した後、年収見込額が変更になった場合は申し出てください。
- オ 不正に奨学給付金を受給した場合は、補助金等に係る予算の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）の規定に基づき、刑罰が科されることがあります。